

40<sup>th</sup>

Anniversary

国立大学法人  
上越教育大学  
Joetsu University of Education

地域に根ざし、日本の教育界をリードしつづけ40年

上越教育大学

創立40周年記念事業に伴う

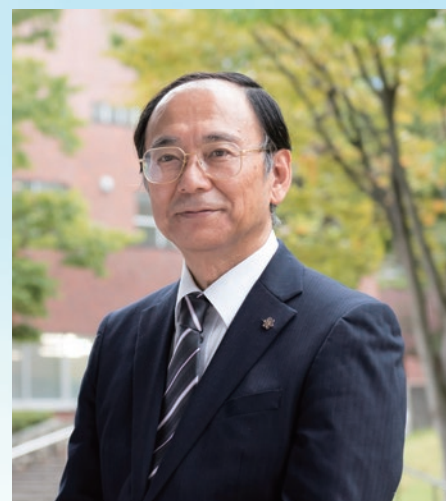
ご寄附のお願い



上越教育大学は、2018 年（平成 30 年）10 月で創立 40 周年を迎えることになりました。

本学は、1978 年（昭和 53 年）10 月 1 日に、学校教育に関する理論的・実践的な教育研究を推進する国立の新構想教育大学として創設されました。学校教育を担う教員には教科に関する専門的学力はもちろん、教育者としての使命感、人間愛、教育の理念・方法及び人間の成長や発達についての深い理解、優れた教育技術など専門職としての高度な資質能力が求められています。

本学は、これらの要請に応えるために、教育の最も基本となる初等教育教員の養成を行う学校教育学部と、学校教育に関する高度な研究能力や教育実践力を磨く大学院学校教育研究科を備えています。大学院学校教育研究科には、学校教育の場における教育研究の推進者を養成する修士課程と、現職教員を対象にしたスクールリーダーの養成と即戦力新任教員の養成を目的とした専門職学位課程（教職大学院）が設置されています。その教職大学院も設置 10 周年を迎えることとなりました。



学校教育学部の教育課程は、教育実習の拡充など本学独自の内容と方法を誇り、卒業生は都道府県教育委員会等から、学校教育現場での指導力が高く評価されています。また、大学院学校教育研究科は、修士課程では、主として初等中等教育の実践にかかわる諸科学の総合的・専門的研究を中心に、教職大学院では、学校教育現場での課題に対応できる教育実践力の養成を中心に、それぞれ大きな成果をあげ、全国的にも高い評価を得ています。

さらに、教員養成系大学・学部として初めて、本学をはじめ兵庫教育大学、鳴門教育大学、岡山大学で構成する「兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科（博士課程）」も設置され、上越教育大学は、学部、大学院（修士課程および教職大学院）、連合大学院博士課程で学べる「教育の総合大学」としての体制を整え、今日に至っています。

現在、教育を取り巻く環境は、大きく変化しつつあり、学校現場でも新たな波が押し寄せつつあります。道徳の特別教科化や小学校に英語が導入されること、また、2020 年にはタブレットなどのデジタル教科書が正式に導入されるなどの話もあります。AI や ICT などの科学技術の発達に伴って、教育分野でも大きな変化の流れが続くと思われませんが、そのような中で、将来活躍するであろう現在の子供たちを導くためには、教師に求められるものは並大抵なものではありません。本学は日本の教育をリードする優れた教員を養成するために、決して現状に満足することなく、全国の教員養成大学のモデルとなることを目指し、また、地域の拠点大学となるようこれからも最善を尽くします。

今年度創立 40 周年、そして教職大学院設置 10 周年を迎え、改めて建学の理念を思い起こし、これまでの発展の足跡を振り返り、先達の努力と成果への思いを新たにするとともに、更なる飛躍の契機となるよう、創立 40 周年記念事業等を企画いたしました。

つきましては、本学創立 40 周年記念事業に御理解をいただき、本学の益々の発展のため特段の御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



## 創立40周年記念事業

創立40周年の節目を迎えるに当たり、これまでのご支援に感謝するとともに、地域に根ざした教員の養成・再教育を担う大学として教育に関する先端的な研究を更に推進するため、次のとおり記念事業を計画しています。

皆様からのご寄附につきましては、これらの記念事業を実施するために活用させていただきます。創立40周年の記念事業の趣旨にご賛同いただき、ご支援を賜りますようお願いいたします。

### 教育研究支援事業

#### ① 辰野千壽教育賞

初代学長である辰野千壽先生の長年にわたる教育・研究業績の精神を受け継ぎ、我が国の教育に多大な影響を与える優れた教育・研究の振興に貢献するため創設されたものです。初等中等教育諸学校等の教育現場における特色ある実践研究及び先進的取組を讃え、更なる発展に向け積極的に支援します。

#### ② 修了生・卒業生に対する研究助成

本学の修了生・卒業生に対して、公募により特色ある教育実践研究や先進的な取組に対して研究助成を行います。

#### ③ 国際研究交流等教員派遣

社会のグローバル化に対応した教員養成の推進に資することを目的として、教員の海外派遣による海外との研究交流事業に対して、若手教員に重点的な研究助成を行います。

### 地域貢献事業

#### ① 学びのひろば

学生が主体となり企画・準備・運営を行って、学生と地域の子どもたちが年間を通して一緒に活動する事業を継続して実施するための支援をします。子どもたちには豊かな体験を提供し、学生は活動を通して子どもの理解を深め、実践力を身につけることを目的としています。

#### ② 出前講座

大学の教育と研究の成果を広く地域社会に還元するための地域貢献活動として、地域の教育関係機関、市民団体及び企業等の求めに応じて、大学教員が出向いて講義等を行います。

#### ③ 大学入口から大学会館（食堂・売店等）につながるアプローチの整備

地域に開かれた大学として、地域の皆様からも大学会館の食堂や売店等をお気軽にご利用いただけるように大学正面入口から大学会館につながるアプローチの整備を行います。

### 学生奨学支援事業（修学支援事業）

#### ① くびきの奨学金

本学独自の奨学金制度「くびきの奨学金」として経済的に困窮した学生への奨学支援を行います。

#### ② 外国人留学生奨学支援

本学の私費外国人留学生で学業等が優れている者に対して、奨学支援を行います。

## 募金要領

寄附金額	法人 1口	20,000 円	〔 創立40周年記念事業にご理解いただき、 なにとぞ複数口のご協力をお願いします。 〕
	個人 1口	5,000 円	

### お振込み手順

1. 「上越教育大学創立40周年記念募金寄附申込書」を郵送、FAX又はE-mailでご提出下さい。
2. 「払込(振込)用紙」をご利用の上、郵便局・ゆうちょ銀行又は銀行等から下記口座名義へお払込み(お振込み)願います。なお、ATM(現金自動預払機)もご利用可能です。

#### ゆうちょ銀行の場合

- ① 口座名  
「上越教育大学基金」(40周年記念募金専用)
  - ② 口座番号  
00590-1-103337
- ※ 同封の「払込取扱票」使用の場合は、  
払込手数料は不要です。  
(金額欄は寄附金額をそのまま記載願います。)

#### 銀行の場合

- ① 口座名  
「国立大学法人上越教育大学 創立40周年記念事業募金」
  - ② 口座番号  
第四銀行高田営業部 普通預金 5038036
- ※ 上記振込先銀行の本・支店間以外の金融機関及びATMで  
振込された場合の振込手数料は、依頼人の負担となります。

3. 「寄附金額収書」は、寄附金の入金を確認後、ご提出いただいた「上越教育大学創立40周年記念募金寄附申込書」記載連絡先にお送りします。

### 税制上の優遇措置

上越教育大学への寄附金に対して、税制上の優遇措置(寄附金控除)が適用されます。

※ 法人の場合：寄附金の全額を損金算入することができます。

※ 個人の場合：「修学支援事業」にご寄附をいただいた場合は、「所得控除制度」又は「税額控除制度」のいずれかを選択することができます。「事業全般」にご寄附をいただいた場合は、「所得控除制度」が適用されます。

#### 寄附者が個人の場合

- 税額控除(「修学支援事業」に対する寄附のみ対象となります。)

各寄附者の所得に応じた税率に関係なく、所得税額から直接寄附金額の一定割合を控除

(例) 年収500万円の方が、1万円を寄附した場合… $(10,000 - 2,000) \times 40\% = 3,200$  円

寄附金額(※1) - 2,000円(控除対象外) × 40% = 税額控除額(※2) → 所得税額から控除

- 所得控除(「事業全般」に対する寄附は、所得控除が適用されます。)

各寄附者の所得に応じた税率を寄附金額に乗じて、控除額を決定

(例) 年収500万円(平均的な所得税率10%)の方が、1万円を寄附した場合… $(10,000 - 2,000) \times 10\% = 800$  円

寄附金額(※1) - 2,000円(控除対象外) × (所得に応じた)税率 → 所得税額から控除

(※1) 寄附金支出額が、総所得額等の40%に相当する金額を超える場合には、40%に相当する額が税額控除対象寄附金となります。

(※2) 税額控除額は所得税額の25%が限度となります。

(注) 所得税額から控除を受ける場合は、確定申告を行っていただく必要があります。

### お申込み・お問い合わせ先

国立大学法人上越教育大学総合交流推進室(企画広報室内) <http://www.juen.ac.jp/>

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地

TEL: 025-521-3292 FAX: 025-521-3627 E-mail: kikin@juen.ac.jp